

家庭でできるノロウイルス対策



自分や家族がノロウイルスに感染したかもしれないと思ったら

1. 嘔吐物の処理

○嘔吐物処理セットは事前に準備

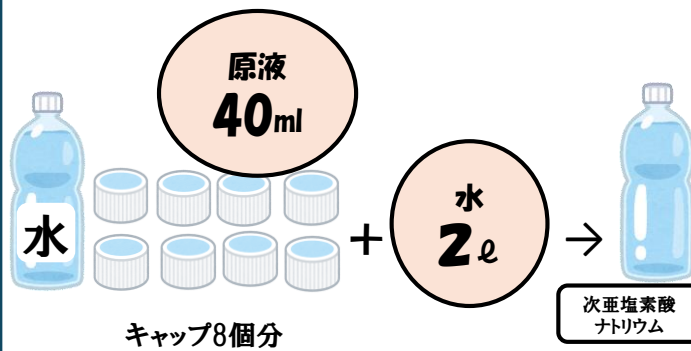
- バケツ ペーパータオル ゴミ袋 マスク 手袋 ガウン
- スリッパ 消毒液 ペットボトル

○消毒液の作り方（塩素系漂白剤の希釈方法：原液濃度5～6%の場合）

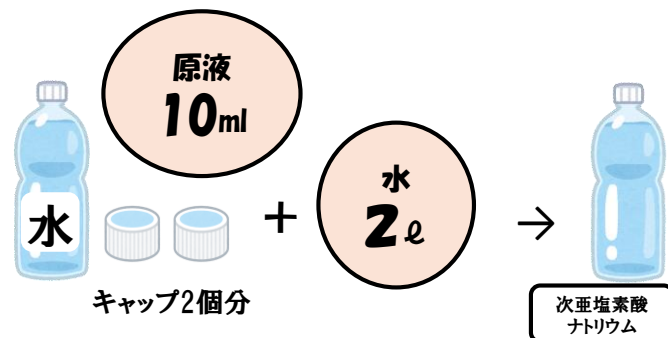
※原液濃度により目的の濃度よりも若干濃くなる場合があります。

- ・誤飲、誤使用を防止するため、希釈後の容器に「消毒薬」等の記載をしておく。
- ・効果が薄まるため、作り置きはしない。

嘔吐物・ふん便が付いた場所
物の消毒用
(0.1%消毒用)



トイレのドアノブ、水栓レバー、便座、
衣類、食器具類の消毒用
(0.02%消毒用)



○消毒方法の確認

手袋、マスク
ガウンを着用
窓を開け喚起する

0.1%
消毒薬
を作る

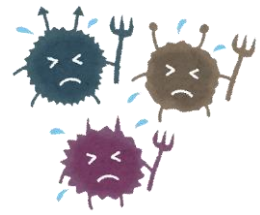
嘔吐物はペーパーで覆
い消毒薬をかける。
中央に向かってふき取
りビニール袋に捨てる

嘔吐物のあった場所と
その周囲をペーパーで
覆い消毒液を浸す
(10分放置後水拭き)

ごみを捨
て、手洗
い・うが
いをする。

- ・次亜塩素酸ナトリウムは、金属腐食性があるため使用後水拭きが必要。
- ・次亜塩素酸ナトリウムは、漂白作用があるため、カーペット等変色する可能性がある場所はスチームアイロンなどで85℃1分以上となるよう処理する

2. 消毒



○衣類

・便で汚染された衣類

①専用のバケツ等で洗剤で静かにもみ洗いです

②いずれかの方法で消毒する。

・85℃、1分以上になるように熱湯消毒

・0.02%次亜塩素酸ナトリウム液に浸して消毒(30～60分程度浸す)

③水洗い後、他の洗濯物とは分けて最後に洗濯する。

○寝具類

・目に見える汚れがあれば取り除き、次亜塩素酸ナトリウム(0.1%)で消毒

・又は、スチームアイロンで85℃1分以上加熱する。

○食器類

・熱湯を使用できるものは、85℃1分以上の熱湯で加熱

・熱湯を使えない場合は、次亜塩素酸ナトリウム(0.02%)に30分以上浸し食器用洗剤で洗った後、流水で洗浄する。

ノロウイルス Q&A

Q1 注意が必要な季節は？

一年を通して発生はみられますが11月くらいから発生件数は増加しはじめ、12～翌年1月が発生のピークになる傾向があります。

Q2 どのように感染する？

〈食品からの感染〉

- ・感染した人が調理などをして汚染された食品の摂取
- ・ウイルスの蓄積した、加熱不十分な二枚貝などの摂取

〈人からの感染〉

- ・患者のふん便や嘔吐物からの二次感染
- ・家庭や施設内などでの飛沫などによる感染

Q3 感染したら症状は？

潜伏期間	感染後、24～48時間
主な症状	吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、軽い発熱。通常1～2日程度続く。感染しても症状が出ない場合や軽い風邪のような症状の場合もある。
ウイルスの排出	便中に3週間以上排出されることもある。